

CMCへ団体交渉を申し入れ！

「労働条件の改善を求めて職場の声を伝える」

11月5日、地本はCMC(セントラルメンテナンス株式会社)に対して、職場の労働条件の改善を協議するために団体交渉を申し入れました。

CMCはJR東海の100%出資の関連会社で電車や駅の清掃を主な業種としている会社です。これまで各職場から多くの社員が出向に行き今日も奮闘されています。

しかし、職場の労働条件に目を向けると、多くの問題点が山積しており、働きやすい安全な労働条件を目指していくために課題を絞って申し入れました。以下は申し入れ事項の主な内容です。

- ・詰所、食事スペースの空調設備(エアコン)を改善されたい
- ・点呼場内にあるエアコンを大型のものに取り替えて設置されたい
- ・「外掃」の洗浄台に転落・触車防止の安全策を早急に設置されたい
- ・「外掃」の洗浄台がそばを通る電車の振動で揺れて不安定である。万全の強化対策を実施されたい
- ・過去、大垣事業所において洗浄台からの転落などの傷害事故は発生していないのか。発生していれば具体的に回答されたい
- ・炎天下での「外掃」作業においては、充実した熱中症対策を施されたい
- ・CMC社員専用の風呂を設置されたい
- ・CMC社員専用のトイレを設置されたい
- ・熱中症対策を講じられたい
- ・更衣室の空調設備を改善されたい。
- ・詰所内の洗面所横に車内便所清掃用のタオルを洗濯する洗濯機が設置されている。そのそばには、食器入れや冷蔵庫等が設置され、食事を取っている状態であり衛生上問題がある。業務用洗濯機を別の場所に移設されたい
- ・出向社員が現場で面談を申し出た場合、上司が真摯に面談に応じられたい
- ・出向社員が他の事業所及び支所への転勤を希望した場合、本人の意思を尊重し転勤の実施を検討されたい

地本の申し入れを受け取ったCMC会社は「検討させていただきます」「後日、返答させていただきます」との対応でした。今後は、CMC会社との団交開催に向けてしっかり協議を進めていきます。